

文部科学省科学研究費補助金・特定領域研究（平成 17～21 年度）  
セム系部族社会の形成 - ユーフラテス河中流域ビシュリ山系の総合研究

## 第 6 回シンポジウム

# セム系部族社会の形成・ユーフラテス河中流域ビシュリ山系の 総合研究

日時：2009 年 2 月 4 日（木）10：00-16：50

2 月 5 日（金）10：30-15：00

会場：あうるすぽっと（豊島区立舞台芸術交流センター）

地下鉄有楽町線東池袋駅上会議室

入場：無料

定員：35 名

主催：特定領域研究「セム系部族社会の形成」総括班

お問い合わせ：東京大学総合研究博物館 西秋良宏（03-5841-2491）

（財）古代オリエント博物館宮下佐江子（03-3989-3494）

<http://homepage.kokushikan.ac.jp/kaonuma/tokuteiryuiki/index.html>

## ■ 一日目

10：00 大沼克彦 「総括班：総合的研究手法による西アジア考古学」

### 【各研究班の成果概要】

10：20-10：40 佐藤宏之「西アジア旧石器時代の行動進化と定住化プロセスの  
関係」

10：40-11：00 西秋良宏 「西アジア乾燥地帯への食料生産経済波及プロセス  
と集団形成」

11：00-11：10 休憩

11：10-11：30 藤井純夫 「セム系遊牧部族の墓制に関する比較研究」

11：30-11：50 常木 晃 「西アジアにおける都市化過程の研究」

11：50-12：10 沼本宏俊 「北メソポタミアにおけるアッシリア文明の総合的  
研究」

12：10-13：10 昼食

13：10-13：30 本郷一美 「西アジア先史時代から都市文明社会への生業基盤  
の変化に関する動物・植物考古学的研究」

- 13 : 30-13 : 50 月本昭男 「パレスチナにおける都市の発達とセム系民族の文化的展開」
- 13 : 50-14 : 10 星野光雄 「環境地質学、環境化学、14C 年代測定にもとづくユーフラテス河中流域の環境変遷史」
- 14 : 10-14 : 20 休憩
- 14 : 20-14 : 40 石田英実 「ユーフラテス河中流域とその周辺地域の住民にみられる形質の時代的变化」
- 14 : 40-15 : 00 岡田保良 「古代西アジア建築における組積技術の形態と系譜に関する研究」
- 15 : 00-15 : 20 前川和也 「「シュメール文字文明」の成立と展開」
- 15 : 20-15 : 30 休憩
- 15 : 30-15 : 50 宮下佐江子 「オアシス都市パルミラにおけるビシュリ山系セム系部族の基層構造と再編」
- 15 : 50-16 : 10 松本 健 「西アジアにおける考古遺跡のデータベース化の研究」
- 16 : 10-16 : 30 高濱 秀 「北方ユーラシア遊牧民部族社会の考古学的研究」
- 16 : 30-16 : 50 赤堀雅幸 「人類学・歴史学によるアラブ系部族組織再考」
- 17 : 30 懇親会

## ■ 二日目

### 【ビシュリ山系の青銅器時代】

- 10 : 30-10 : 50 長谷川敦章 「ガーネム・アル＝アリ遺跡の発掘」
- 10 : 50-11 : 10 沼本宏俊 「ガーネム・アル＝アリ遺跡直近墓地の発掘」
- 11 : 10-11 : 30 西秋良宏 「ガーネム・アル＝アリ遺跡周辺遺跡の踏査」
- 11 : 30-11 : 50 藤井純夫 「ビシュリ山系ケルン墓の調査」
- 11 : 50-12 : 10 大沼克彦 「ビシュリ山系の総合的研究：総括」
- 12 : 10-13 : 10 昼食

### 【セム系部族社会の形成 討論と評価】

- 13 : 10-15 : 00 大沼克彦（司会）
- 15 : 00 終了